

レポート作成に関する共通ルーブリック

	課題に対する内容 (%)	論理的思考・説明 (%)	文章表現 (%)
観点	課題の内容を的確にとらえ、しっかりとした考察ができていますか。	論理的で説得力のある主張を組立てているか。根拠に妥当性があるか。	レポートとしての体裁が整っており、文章表現（文法上の誤りや誤字脱字、仮名遣いの誤りが無い等）が適切か。
S	課題の内容を十分に理解し、しっかりとした考察ができています。	妥当な根拠に基づき、正確かつ論理的で説得力のある主張を行っている。	体裁は十分に整っている。文章表現も十分に適切で、違和感なく読み進めることができる。
A			
B	課題の内容を理解し、考察ができています。	妥当な根拠に基づく論理的な主張を行っている。	体裁は整っている。文章表現はおおむね適切である。
C	課題の内容の理解が不足している。考察も不足している。	おおむね妥当な根拠に基づく主張を行っているが、論理性に欠ける部分がある。	体裁はおおむね整っている。文章表現は適切でない箇所が多く、改善すべき点がある。
D	課題の内容を全く理解していない。	全く論理性がない。根拠となる情報も妥当性がない又は意味を取り違えている。	体裁が整えられていない。文章表現は大幅に改善する必要がある。文意もつかみづらい。

発表・プレゼンテーションに関する共通ルーブリック

	内容 (%)	構成 (%)	情報の伝達 (%)
観点	課題にそった調査・研究が行われているか	伝えたい内容が論理的で説得力のあるものになっているか	発表の際に活用する資料（レジュメや図、統計等）や言葉の選び方など各種表現が発表を効果的なものになっている。
S	課題に沿って十分に調査・研究が行われている。	十分に論理的に構成され、十分な説得力がある。	資料は十分に適切で、表現方法も十分に効果的である。
A			
B	課題に沿って調査・研究が行われている。	おおむね論理的に構成され、説得力がある。	おおむね資料は適切で、表現方法も効果的である。
C	課題に沿って調査・研究が行われているが、不足している。	論理的な構成が不足しており、説得力も不足している。	資料の選択や表現方法を改善する必要がある。
D	調査・研究内容が課題に沿っていない。又は調査・研究が全く不足している。	論理的に構成されておらず、説得力が全くない。	情報の伝達技術全体を大幅に改善する必要がある。

*このルーブリックを使用して評価する際は、あらかじめ学生に基準を提示することが望ましい。

*評価基準や観点は、授業担当者が授業内容に応じて追加削除を行ってもよい。

*評価割合「(%)」は観点ごとの合計で100%になるよう設定する。